

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38079
事業名	消防出張所改築費					
評価担当課	所属名	消)総務部 施設管理課				
	課長名	高谷 幸宏	担当者名	源 翔太	電話番号	011-215-2030
施策名	主	災害に備えた地域防災体制づくり				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	老朽化した南消防署定山溪出張所の移転改築を行い、防災機能強化を図る。			
		長期	老朽化した消防出張所を改築し、増加する消防需要への対応と地域防災力の強化を図る。			
	取組内容	増加する救急出動や、頻発する異常気象、複雑多様化する災害に対する消防需要の増加に対応し、地域防災力の強化を図るため、老朽化し狭隘化が著しい南消防署定山溪出張所を移転改築する。 令和3年度：新築工事(2カ年目、しゅん功)、解体設計				
	実施結果	改築する南消防署定山溪出張所の新築工事2年目にあたり、令和3年10月にしゅん功、令和3年11月に旧庁舎から新庁舎に移転し、地域防災力及び災害対応力の強化が図られた。 なお、移転改築後の旧庁舎については、解体を予定していたが、建物の有効活用を図るため、建物を解体せずに財政局へ所管換することとなった。				
事業実施における工夫点	築50年近く経過し、諸課題を抱えていた南消防署定山溪出張所に対して、地域の防災拠点施設としての機能強化手法及び効果の検討を重ね、より良いものを取り入れ、機能強化を図ることができた。					
対象者	市民、職員	開始	平成29年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	消防組織法、消防法、災害対策基本法					
他都市の状況	他都市においても計画的に老朽化した消防出張所の改築を実施している。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	170,000	513,000	487,862	0
うち特定財源	88,000	382,000	0	0
人工	1.0	1.0	1.0	0.0
人件費	7,200	7,200	7,200	0
計(事業費+人件費)	177,200	520,200	495,062	0
事業費の内訳	令和3年度決算	<ul style="list-style-type: none"> ・定山溪出張所工事費472,552,200 ・工事監理費12,637,000 ・転居費用等446,160 ・回線移設費238,682 ・定山溪出張所解体設計1,988,665 		
	令和4年度予算	令和4年度予算0		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	防災拠点として強化された消防施設数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	3カ所	4カ所	4カ所	4カ所	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	地域の防災拠点として強化された消防施設数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	3カ所	4カ所	4カ所	4カ所	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	南消防署定山溪出張所の移転改築が完了し、迅速な出動体制や消防体制を維持するとともに、多様化する災害、高度化する救急業務やバリアフリー化など、消防需要に十分対応可能な地域の防災拠点施設として整備を図ることにより、地域における安心・安全な住環境を整備することができた。工事期間中においても事故等もなく、計画通り事業を実施できた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	南消防署定山溪出張所として必要な防災機能(職員、消防車両、資機材等)に対して、適切な施設規模で改築を実施することができた。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	新築工事及び解体設計は都)建築部に予算委託しており、同部により適切に実施されていた。			
対象者の満足度 (対象者のニーズにしているか)	A	事業実施により、防災機能強化が図られ、地域の防災機能強化につながり、地域における安心・安全な住環境を整備することができた。同時に職員の執務環境の整備も進めることができた。			
市民参加の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	今後も老朽化・狭隘化した施設の更新時期を迎えることから、施設の諸課題を解消し、高まる救急需要や複雑多様化する災害に対応し、地域の防災力の強化を図るため、効果的な庁舎の改築と維持管理を行う必要がある。同時に、市有建築物の資産管理基本方針を踏まえた、効率的な施設整備についても考慮する必要がある。				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	南消防署定山溪出張所の移転改築が完了し、地域の防災機能強化、安心・安全な住環境の整備、施設が抱える諸課題の解消の目的が達成された。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 休止・廃止 次期消防出張所の改築まで期間が空くため。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> その他 なし		見直し効果額	0 千円